



SSKP

ハートランド/(福)豊芯会

NO. 97

(福)豊芯会 ニュースレター



巻頭言

“気づき”と“つながり”を大事に

社会福祉法人豊芯会 監事 齋藤道夫

今期、豊芯会の監事に選任いただいた齋藤道夫と申します。

豊芯会とわたしのお付き合いは、豊芯会がハートランドとして活動をしていた時期です。その頃のハートランドは「みのりの家」「ひだまり」などを運営し、夜遅くまで上野現理事長をはじめ、職員が作業所の運営、メンバーの様子など日ごろの活動からの気づきを次の活動などにつながるための話し合いや様々な助成金の申請に知恵をだされていたことを思い出します。

豊芯会は今年度、豊島区東部障害支援センター、東京都障害者総合スポーツセンター内食堂の事業を受託する等、精神障害に関わらず、今まで以上身体障害・知的障害への事業にも取り組まれ、事業の幅を広げるとともにスタッフも増えています。

法人運営も利用者の生活や活動からの要望などをくみ取り、職員の意見・提案などを取り入れていく必要があります。監事監査で全ての事業所を伺いました。各事業所では職員が利用者

に寄り添い、利用者のニーズを捉えて、時には利用者を交えて工夫しながら事業運営に努められていました。また、法人運営では理事会等で新規事業の受託など、個々の事業に

ついて進捗状況・課題などについて活発な議論をされていました。

事業が広がり職員が増えても、障害の有無や年齢などにかかわらずすべての人が地域の中で、ともに助け合って生活をしていくことを目標とする豊芯会の目指す役割や果たす責任は変わらないと思います。そのお手伝いを少しでもできればと考えています。よろしくお願いいたします。



各所報告

多機能型事業所マイファーム

マイファームでは、9月8日(土)に神奈川県油壺でクルージングを行いました。

当日は朝から車で約2時間かけて油壺に行きました。波があり、船が沖まで出た際にアトラクションに乗っているかのように揺れることができましたが、船の上で昼食を食べたり楽しむことができました。

参加した利用者より感想を頂きましたのでご紹介させていただきます。(田中(真))

ヨットに乗るのは初めてだったので、転覆するん

じゃないかと本気でおもいましたが、いい経験になりました。ただ油壺に行ってまで昼ごはんがいつものコンビニ弁当なのには呆れました。(Oさん)

ヨットにたいしての知識がないために、波などの影響がどれくらいくるのかがわからなくて、湾のなかではいいのですが、外にでると駄目だということをおかれて、むずかしいなあ〜と思いました。その中私はヨットに酔いもせずいい気分ですごせたことがうれしいですね!(Aさん)

地域生活支援センターこかげ<相談支援事業・地域活動支援センター事業>

ハートランド若草 自立生活プログラム

こかげを利用してからの僕。

僕、宮本 毅はこかげを利用するようになって丁度1年になります。こかげに来る前の僕は大変な状況にいました。4年間のカウンセリング治療の副作用で身も心も極度の疲労を抱えていました。そんな時たまたま縁があり、こかげに通うようになりました。こかげに通い始めてから僕の心身は蘇生していききました。優しく頼りがいのある職員さん、気さくに話せる仲間、壁を作らずつくろわず話しかけてくれる外部の方々、清潔で居心地のよい空間、全てが僕の五体に影響をおよぼしていききました。こかげでの月日を重ねるごとに僕は変わっていききました。長年の疲労を癒ただけでなく、自分のエゴを満たしたいという人間らしい欲望を抱けるようになりました。

た。

「所変われば品変わる」という諺があります。しかし、その逆もあるのだと今は思います。最近、僕という人間が変わると共に、こかげという場所は僕にとってその役割が変わっていききました。現在、エゴが復活した僕は新たな場所で新しいチャレンジをしています。今はかつてのようにこかげに頻繁に通うこともありません。今、こかげは「たまに寄って心を開放する場所」になったのだと思います。僕は少しこかげを卒業したのかもしれません。

しかし、その役割が変わっても、こかげは何も変わっていません。

僕の人生に刻まれた大切な場所、それが僕にとって、こかげという存在です。(宮本)

グループホームつくしんぼう<共同生活援助事業>

グループホーム入居者ミーティングについて。

グループホームつくしんぼうでは毎月1度入居者ミーティングを行っております。これは、入居されている方や、つくしんぼうのOBやOGの方が集まり、一緒に食事をしたり外出をしたりします。例えば、焼き肉パーティーや手作りのつけ麺、外出ですと、あらかわ遊園にみなさんで出かけたこともありました。決め方としては、皆さんで来月どうしたい

かの話し合いや、誕生月の方がいる場合にはその方のしたいことをします。

また、このミーティングでは日頃の困りごとや、様々な情報の共有もしております。

このように1人1人の自己実現に向けて、皆さんで協力していきたいと思います。(三好)



ハートランドみのもり<地域活動支援センターⅢ型>

8月から大塚華麗の方々が来て下さり、月1回「よさこい体験会」を開始しました。初めての方も以前経験のある方も一緒になって時間を忘れるくらい、楽しく参加しています。難しい動きは何度も確認したり、実際に鳴子を持って通して踊ってみたりとかなり本格的です。まだ大塚華麗の方々の見本がないとついていけないですが、いつか自分たちの力だけで踊れるよう練習を重ねていきたいと思います。

9月14日(金)に「とことこ探検隊」の特別企画で四の日縁日に遊びに行きました。午前中は小雨が

降っており、中止になるかと思いきや、午後から回復し、無事に出発することができました。雨の影響で露店は少なかったですが、焼き鳥の白モツ、磯部餅、お茶漬け、お抹茶、佃煮など様々な食べ物が売っていました。磯部餅はとげぬき地蔵のベンチで休憩しながら食べて帰りました。四の日縁日が金曜日に当たると、とても嬉しく、毎回参加が楽しみです。また、四の日縁日がとことこ探検隊と重なってくれと嬉しいです。(菊地、村上、石塚)

豊島区東部障害支援センター

平成30年4月から、豊島区との事業受託契約のもと業務を開始しました。地域にお住まいの方やご家族、関係機関の皆様より、身体障害者手帳の交付やそれに付随する障害福祉サービスの相談、案内、申請などを受け付けています。また特定相談支援事業として、計画相談も行っています。福祉だけでなく医療や介護など幅広い分野と関わり、日々多くの学びがあります。知識や技術をより高めるため、職員は研修や見学会に参加し、学びを深めているところです。学んだことを業務に活用できるよう、今後も継続して取り組んでいきたいと思っています。(大森)



ジョブトレーニング事業所(多機能型) <就労移行支援事業> 電話:03(3915)9063

私は10代の頃、体調を崩してしまい学校を中退せざるを得なくなり、家にいることが多くなりました。心配した母が「こかげ」に連れて行ってくれ、パソコン教室に参加するようになりました。こかげの職員さんもメンバーさんも優しく親切で、落ち込んでいた気持ちもだいたい良くなり、次第に就労移行支援に行きたいと思うようになりました。しかし、やはり就労移行支援に行くには大変勇気がいりましたが見学だけならと伺ってみたなら、こちらでも親切にしてくれたので大変うれしく、お世話になりたいと

思うようになりました。豊心会の方々は、偶然道や駅で会った時も声をかけて下さり、いつも私のことを心配して下さいます。「困っている事はいつでも言って下さいね」という言葉に嬉しさと安心感が持てます。移行での活動も私のペースに合わせて仕事を任せて下さり、仕事でミスしてしまった時は分かり易く教えてくれます。何より、私を受け入れてくれたスタッフの皆様、メンバーの方々に感謝の気持ちでいっぱいです。(K)

ジョブトレーニング事業所(多機能型) <就労継続支援事業B型> 電話:03(3915)9002

皆様こんにちは、B型ではさまざまな作業があります。作業の中で公園清掃、除草などの力仕事があります。今回、9月25日に除草の仕事がありました。雨の中での作業になりとても大変でした。でもやりきった後の充実感は一倍の達成感でいっぱいでした。作業(仕事)では色々辛い事がありますがこれを克服することが大切だと思います。では皆さん風邪などを引かないようがんばりましょう。

(山本 俊正)

皆様こんにちは。この頃季節の変わり目もあってか急激に寒くなってきました。B型作業所では様々

な企業様からお仕事を委託され日々作業にいそしんでおります。中には区から委託された公園清掃などもございます。去る9月25日、除草の仕事がありました。大変でしたがとても達成感のある仕事でした。先程上げた公園清掃等の他にも体力を使う作業が沢山あるので体力を付けるのにはこのB型作業所はうってつけだと思います。毎日色々な作業をこなしていくうちに就労への意欲がわいてきます。とてもやりがいのある作業ばかりなので退屈しません。これからもこの作業所で頑張っていきたいと思っています。

(T・K)

フードサービス事業所<就労継続支援事業A型> (配食センター・Cafeふれあい) 電話:配食センター 03 (3915) 9052 / Cafeふれあい 03 (3980) 5020

9月27日(木)に中秋のおこわ弁当の販売をさせていただきました。普段配食センターやハートランドひだまりを利用して下さっているお客様や町会・商栄会の方々もご購入下さり、123食を販売することが出来ました。お弁当の内容も大変ご好評頂き、配達に何うと今回も美味しかったと言って下さるお客様もいらっしゃいました。毎年無事に終わられるのも、様々な方々がご協力下さるからだと感謝しております。

す。本当にありがとうございました。

12月31日(月)は御節300食の販売があり、師走の名の通り年末まで慌ただしく走り抜けるのがフードサービス事業所、毎年の恒例となっております、御節販売も長年多くの方々の支えがあり、行えています。今年も無事に終わられるよう、取り組んでいきたいと思っています。

(山畑)

ハートランドひだまり<地域活動支援センターⅢ型>

ひだまりでは、今年の5月から茨城県つくば市上郷産の新鮮野菜の店舗販売を始めました。この野菜販売は、契約している農家の方が作った無農薬・減農薬農法で栽培した有機野菜・お米を、担当者が月1回ひだまりまで運んできてくれ、販売しています。

一度にたくさんの量を運べず、また野菜に甘みがあるという評判の良さの為、すぐに完売してしましますが、近隣住民の方や法人内の職員がいつも楽しみに購入されています。

今後、上郷産の野菜の味が広く知られてきたら、事前予約を受けて販売できるルートを開発していき

たいと担当者と話しているところです。

これからも販売を継続していきますので、まだ購入されることがない方は一度ご賞味ください。

(渋谷)



ハートランドひだまり＜地域活動支援センターⅢ型＞

今までふれあいはジョブトレーニング事業所に所属していましたが、7月より東京都障害者スポーツセンターのレストランの受託を受け、ふれあいファクトリーとして生まれ変わりました。十条店と本店でやり方やお客様が違う分大変な事が沢山ありますが、従業員一同で話し合いしながら、これからも頑張っていきます!!

(齊藤(健))



東京都障害者総合スポーツセンター内 caféふれあい十条店

7月1日よりオープンしました、東京都障害者総合スポーツセンターにあるcaféふれあい十条店に取材に行ってきました。

取材日は、10月21日(日)。日曜日にも関わらず、お昼時間は団体のお客様で賑わっており、受付もキッチンもバタバタとフル稼働状態でした。

まずは、食券を購入。今回は、「生姜焼き定食」を注文しました。注文時に驚いた事は、メニュー1つ1つにカロリー表示がある事と白米と雑穀米が選べる事です。食生活を気にされている方やカロリーを気にする女性にも配慮されていました。



注文して5分後くらいに商品到着。食器は木製で優しい印象を与えます。野菜も多く使用されており、一見ボリュームのある生姜焼きですが、ヘルシーに感じられます。気になるお味は…とっても美味しいだけでなく、優しい温かみのある味でした!

活気ある店内で、ほっと落ち着く味を堪能出来、お腹も心も満たされました。ふれあい十条店の皆様お忙しい中有難うございました。

～caféふれあい十条店では、働く仲間を募集しております!一緒に働きたい方がいらっしゃいましたらcaféふれあいまでお問合せ下さい!～

(安武)

心のこもった贈り物ありがとうございました

(順不同・敬称略・2018年4月～9月末日)

岡田良浩、齊藤道夫、東京大学看護学部、炭谷和恵、メルディアグループ、やどかりの里増田、NKリファイン、さのや、警察病院看護専門学校、あせび会、幸島朗、サンオフィス、仁科、サウンドサカタ、宮崎まさ江、小宮市治、東京家政大学、東京フラメンコギター合奏団、池田、大畑和美、飯田英信、松前節子、吉川、青地冷子、東京家政大学相談室

特集

(福) 豊芯会 活動報告会レポート

平成30年7月27日(金)、(福)豊芯会の活動報告会が開催されました。場所は昨年度に引き続き、1部から2部までは少林寺拳法東京研修センター、3部からは豊芯ビルで行われました。



第1部

活動報告会の一部では、法人の事業、決算報告、また各事業所の1年間の活動報告、ボランティア活動紹介、役・職員の紹介を行いました。

各事業所の活動報告では、各所メンバーや職員によるパワーポイントでの報告、また映像での報告がありました。各所3分という短い時間での報告でしたが、各事業所の行っている日々の活動や、どのような思いで活動しているのか等が詰まった報告会となりました。

(田中(真))



第2部

7月27日(金)活動報告会の第2部に、共働学舎の宮嶋望さんをお呼びしてテーマ「ともに働くこと、障がいの有無を超えて」と題してお話をうかがいました。

共働学舎は、北海道新得町にあり、約70名の方々が農業を行っています。70名のうちいろいろな障がいを持っている方が約40名を超えています。

障がい者と健常者が一緒になって共同生活をしています。家も自分たちで建てています。

共働学舎は競争社会ではなく協力社会を作りたいという目的があり、いろんな人がいろんな能力があり、それをうまく活かして生活しています。

そして運営は、社会福祉法人ではなく農業法人として運営しています。そのため福祉関係のお金はいっさい下りてこない。設立当初は、個人の寄付を集めて最初の資金にしました。

農地も、始めた当初30町歩しかなかったのに現在は110町歩に広がりました。

そして、そこで有機栽培の野菜や、酪農を中心に、羊の毛を刈って工芸をしたりしながら現在売上高は2億2千万を超えています。その中でも有名なのがチーズで、コンクールで日本一になったり、ヨーロッパの大会で世界一になっています。

共働学舎の1日は、毎朝朝食の後に、今日は何をするって自分たちが決めます。今日休みたいという人は休んでもいい。そういう中で主体的に自分の仕事も決定していきながら自己決定力を養っていきます。うまくいく、いかないは別にして行





動できることでストレスがなくなる。そうすると自暴自棄になる必要はなくなる。生きている手ごたえを自分で感じるようになる。それが幸せに通じるということを、アメリカのバリーさんという精神科医にも言われました。この方は、ダライ・ラマのところに30歳から25年間いて、幸せとはどういうことだということを悟った方です。

又、共働学舎では農作業の他に音楽療法や芸術治療も行っています。これに関しては宮嶋さんの娘さんが担当しています。ライアーという声を出しながら体の歪みを直していくという仕事をしたり、赤と黄色と青の水彩絵の具を使って画用紙を濡らして、濡らし絵という絵を教えています。統合失調症の方はとても綺麗な絵を書きます。ある絵は何が書いてあるのかわからなかったのので聞いてみたら「シナプス」という脳細胞を書いていました。彼は何回も電気ショックを受けています。だから壊れるということを知っているんですね。

宮嶋さんはアメリカで農業、酪農の勉強もしてきました。アメリカの農業は人々に本当にいい食料を作りますという目的はない。今の日本の農作物自給率が40%ないというのは、完全に仕組みられていることなんです。

アメリカにいた時に働いていた農家に久しぶりに行ったとき、奥さんが泣いていました。

チーズ作りが成功していたのですが、農薬や種をある会社が仕切っていて値段がとても高騰して利益が全部持っていて。このようなビジネスのしくみになっているんですね。

やはり、ものづくりはしっかりしていきたい。そうしないと人間がいられなくなってしまう。もう10年もたたないうちに農業に人間はいらなくなる。全部ロボットができるようになる。それから視察も今はドローンを使っている。そうすると背広着てネクタイしてデスクの前で畑の視察をする、そういう風になってしまいます。

それでいいんですかっていうことです。そこでその人間が手で作る食料、食べ物の価値っていうものを高級レストランとかがもう気が付いています。

だから今後は2つに分かれる。コンビニで売るようなものはロボットが作る。それに対して本当においしい物、地域性のあつものと大きく分かれてくると思います。

僕らは手づくりするのは後者にならないと成り立たない。そういう戦略を持って、今いる人たちを活かしていく、そしておいしいものを作っていこうと思っています。

品質保証と保護の仕組みも作りました。日本もこの方法を取り入れて3年目です。ですから僕らが作るチーズもそれに結び付けていこうと今考えています。

今後も、本当に生き物としてどんな能力でもいいから活かしていき、自分で行動を決めて生き生きと生きられるような社会を実現していきたいと思っています。

どうもご清聴ありがとうございました。

(講演抜粋:近藤)



第3部

第3部では、豊芯ビル3階に集い懇親会が開かれました。毎年恒例の豊芯会フードサービス事業所による手作りの食事を楽しみながら、和やかに会は始まりました。今年は25名の来賓の皆様にご出席いただき、参加された方からご挨拶をいただきました。会の途中では利用者や職員によるバンドや三線の演奏が披露され、大いに盛り上がりしました。お忙しい中多くの方々にお集まりいただき、ありがとうございました。改めて感謝申し上げます。

(大森)



地域交流あれこれ

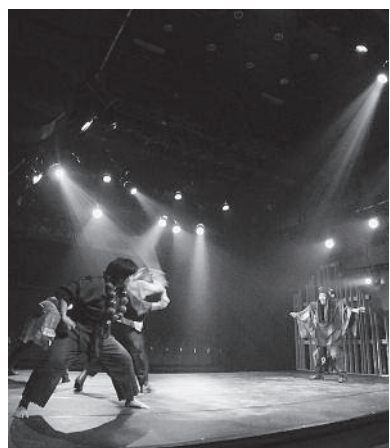
王子特別支援学校で夏祭り!

9月16日(日)に木場公園で開催された「アースキャラバン2018東京」にてあともみのりが参加をしました。ステージ発表、ワークショップ、グッズ販売と盛り沢山な一日でした。ステージ発表とワークショップでは桃太郎や浦島太郎の即興芝居を行いました。お客様に物語の内容をその場で決めて頂き、その場で内容が変化していくのがとても楽しかったです。とても大きなステージで披露でき、色んな人と交流できて面白かったです。グッズ販売もアースキャラバン限定デザインで作ったストラップやトートバッグがたくさん売れて、嬉しかったです。(岩崎、村上、石塚)



初参加! 萬劇場ショートストーリーコレクション

2018年9月14日~16日、宮新町会の天祖神社、秋の例祭に参加しました。14日夜の盆踊り大会では、町会初めての試みで東進ポップキッズの園児達がダンスを披露し、大正大学のパフォーマンス部が大道芸をするなど大盛況でした。私は音響担当で園児達や親御さん達に絶対恥をかかせない為、通常業務を早退して早めに宮仲公園に行き準備万端にし、無事成功しました。演技後の学生達との語らいで来年も来て下さると言って頂き、最高に楽しく楽しい夜になりました。地域の学校を巻込んでの町会のチャレンジ、これからも応援して行きます。余談ですが、園児達、かわいかったなあ。(中野)



大塚北口商栄会で防犯パトロール!

平成30年10月7日(日)に、大塚駅北口前にて「東京よさこいin大塚」が開催されました。このイベントは、今年で13回目となります。10月とは思えない暑さと晴天に恵まれました。開会式の後、前半は特別イベントとして、地元大正大学のパフォーマンス研究会とダブルダッチサークルのパフォーマンス、少林寺拳法の演武や大塚ベンチャーズの演奏が行われました。午後からは、日本全国から34チームが華やかなよさこい演武を繰り広げ、大塚駅前は大黒山の人だかりとなりました。最後には複数のチームによる総踊りの後、今回初出演の東京家政大学チアリーディング部「ハニービーズ」のチアリーディングが披露され、会場はおおいに盛り上がりました。(近藤)



アースキャラバン 2018 東京 in 木場公演!

9月16日(日)に木場公園で開催された「アースキャラバン2018 東京」にてあとりみのりが参加をしてきました。ステージ発表、ワークショップ、グッズ販売と盛り沢山の一日でした。ステージ発表とワークショップでは桃太郎や浦島太郎の即興芝居を行いました。お客様に物語の内容をその場で決めて頂き、その場で内容が変化していくのがとても楽しかったです。とても大きなステージで披露でき、色んな人と交流できて面白かったです。グッズ販売もアースキャラバン限定デザインで作ったストラップやトートバッグがたくさん売れて、嬉しかったです。

(岩崎、村上、石塚)



宮新町会秋の例祭!

2018年9月14日～16日、宮新町会の天祖神社、秋の例祭に参加しました。14日夜の盆踊り大会では、町会初めての試みで東進ポップキッズの園児達がダンスを披露し、大正大学のパフォーマンス部が大道芸をするなど大盛況でした。私は音響担当で園児達や親御さん達に絶対恥をかかせない為、通常業務を早退して早めに宮仲公園に行き準備万端にし、無事成功しました。演技後の学生達との語らいで来年も来て下さると言って頂き、最高に嬉しく楽しい夜になりました。地域の学校を巻込んでの町会のチャレンジ、これからも応援して行きます。余談ですが、園児達、かわいかったなあ。

(中野)

東京よさこいin大塚

平成30年10月7日(日)に、大塚駅北口前にて「東京よさこいin大塚」が開催されました。このイベントは、今年で13回目となります。10月とは思えない暑さと晴天に恵まれました。開会式の後、前半は特別イベントとして、地元大正大学のパフォーマンス研究会とダブルダッチサークルのパフォーマンス、少林寺拳法の演武や大塚ベンチャーズの演奏が行われました。午後からは、日本全国から34チームが華やかなよさこい演武を繰り広げ、大塚駅前黒山の人だかりとなりました。最後には複数のチームによる総踊りの後、今回初出演の東京家政大学チアリーディング部「ハニービーズ」のチアリーディングが披露され、会場はおおおいに盛り上がりました。

(近藤)

ピアサポート活動報告

ピアスタッフの集まりを開始したのは、2017年度からで、3、4カ月に1回、当法人で職員として働く障害当事者に参加を呼びかけ、理事長と私が参加して実施しています。活動報告会では、法人内外にピアスタッフの現状をしってもらおうということで、「社会福祉法人におけるピアサポート活動」と題したセッションを開催しました。当日は2名のピアスタッフの方に登壇していただき、これまでの経験とそれを活かして働くということをリアルに語っていただきました。その背景には、私が、厚生労働科学研究費補助金による「障害者ピアサポートの専門性を高めるための研修に関する研究」を実施していることでもあります。当事者としての経験を活かして働く方々が、これからは福祉人材の一翼をになうのではないかと期待しています。

(岩崎)

理事会・評議員会報告

(審議事項)

<平成30年度第1回理事会・定時評議員会>

○第1回理事会 平成30年6月1日(金) 15:00~17:10

(審議事項)

- 第1号議案 平成29年度事業報告(案)、決算報告(案)及び積立金について
第1号議案に係る監査報告
- 第2号議案 運営規程の制定及び改訂について
- 第3号議案 規程について
- 第4号議案 平成30年度障害者総合福祉推進事業について
- 第5号議案 評議員会の開催について

(報告事項)

1. 東京都障害者総合スポーツセンター内食堂事業の進捗状況
2. 東部障害支援センター事業の状況報告
3. 活動報告会について
4. 新人職員の紹介

○定時評議員会 平成30年6月25日(月) 18:30~20:30

(審議事項)

- 第1号議案 平成29年度事業報告(案)、決算報告(案)及び積立金について
第1号議案に係る監査報告
- 第2号議案 平成30年度障害者総合福祉推進事業について

(報告事項)

- 1、2、3、4(理事会同様)
5. 運営規程の制定及び改訂について
6. 規程について
7. ジョブトレーニング事業所第三者評価の結果について
8. 歓送迎会の日程について

*平成30年度第1回理事会(6/1)と定時評議員会(6/25)が、理事・評議員・監事全員ご出席の下、開催されました。平成29年度事業報告・決算報告・監査報告がありました。

また、平成30年度厚生労働省の障害者総合推進事業についての説明があり、その後審議していただきました。新しく始まる事業(就労定着・自立生活援助)は運営規程をはじめ規程類の見直しや新規に作成するものもあり、いろいろご意見をいただきました。いろいろな制度の変化の中で、法人としての中・長期計画を策定することが重要であることが確認されました。

■ 事務局よりお知らせ ■

(福) 豊芯会・ハートランド友の会総会報告

平成30年7月27日(金)ハートランドひだまりにて、(福)豊芯会・ハートランド友の会(以下、友の会)の総会が開催されました。平成29年度の事業・活動報告、決算報告及び会計監査報告、平成30年度の役員選出、事業・活動計画案、予算案の各議事が承認されました。今回は特に友の会設立時から長く会長を務められた秋元政江さんがご退任され、新しく森平俊江さんが任命されました。限られた文字数で秋元さんのご功績を紹介することは難しいのですが、今後はまた違うお立場で精神障害に対する理解が得られるよう地域活動を豊芯会とご一緒頂けると思います。森平さんに会長が交替したことで友の会も若返りを図りましたが、豊芯会としても友の会の活動について新しく入職した職員に引き継いでいけるよう取り組んでいくことが確認されました。

(田中(洋))

ご寄付

貴重なご寄付を賜りましてありがとうございます。紙面を持ってご報告し、改めて心より感謝申し上げます。なおご寄付は当会の事業に有効に使わせていただきます。

東京都共同募金会様

☆東京都共同募金会様より、整備費・特別事業費配分(A配分)として、ふれあいファクトリーに車両を購入させていただきました。

善意銀行様招待

東京リサーチ合奏団様「第44回定期演奏会」

公益財団法人 報知社会福祉事業団様「2018プロ野球巨人対阪神戦」

一般社団法人スポーツ・トゥー・ハート・プロジェクト様

シードリング～新木場3rdナイト、ZERO1ドリームシリーズ「初夏の陣」「灼熱の陣」

シードリング～SEAdLINNNG「SHINKIBA 5th NIGHT!」「SUMMER BLAST 2018」

すしざんまいプレゼンツ「ZERO1第18回真夏の祭典火祭り2018」「開幕戦」「優勝決定戦」

公益社団法人 日本産業退職者協会様「第14回チャリティーコンサート～夢の玉手箱～」

RISEクリエーション株式会社「RISE124後楽園ホール大会」

三井物産株式会社様「金剛宗家の能面と能装束」

有限会社アイエムシー音楽出版様「佐原光withワルシャワ・フィル コンサートマスターズ室内楽の夕べ」

公益財団法人井上バレエ団様「井上バレエ団7月公演「白鳥の湖」全四幕」

災害復興支援チャリティーコンサート「ものまねキャラバンVol.8」

PURE-J女子プロレス様「旗揚げ1周年記念興行～レインボーマウンテン2018」

株式会社オザキック OZアカデミー女子プロレス様「横浜文化体育館大会～横浜花魁道中」

■採用（これからよろしくお願いします）

松永 実千代

この6月より、ふれあいファクトリーのサービス管理責任者として勤務しております松永実千代です。これまでは、医療機関やNPOで主に相談の仕事をしていました。初めての就労支援の現場で戸惑うことも多いですが、私たちの事業所に関わるみなさんの生活に少しでも貢献していけるよう、精進してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

紙田 嘉人

豊芯会のA型事業所の利用を開始してから5年経ちます。このたび、cafeふれあい十条店のオープンとともに、7月から非常勤職員として働かせていただいております。発言や行動に責任を持つことの難しさを痛感する毎日であります。まだまだ未熟な私ですが、これからも成長できるよう、努力していききたいと想いますので、ご指導宜しく願いいたします。

募集案内

ハートランドニュース取材担当者が取材に伺う「訪問先」を募集しています。

企業や団体、障害者施設、学校等どこでも取材担当者が直接お伺いして取材させて頂き、本誌にて御紹介致します。

【お問合せ】

社会福祉法人豊芯会

〒170-0004 東京都豊島区北大塚3-34-7

TEL：03-3915-9051 / MAIL：ji-housinkai@housinkai.or.jp

ハートランドニュース担当者宛て

【ホームページ】

社会福祉法人豊芯会ホームページでは、当団体の取り組みやイベント情報等を随時掲載しております。是非とも一度、ご覧下さい。

URL：http://www.housinkai.or.jp/

編集後記

今号もハートランドニュースをご覧いただきありがとうございます。活動報告会をはじめ、2018年も様々な出来事がありました。より楽しみながら読んでいただけるよう、毎号趣向を凝らして制作しています。今後も各所の活動の様子や豊芯会にまつわる様々なニュースをお伝えしていきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。
(大森)

【発行日】 2018年 12月 21日

【発行所】 障害者団体定期刊行物協会
〒157-0073 東京都世田谷区砧6-26-21

【編集】 社会福祉法人 豊芯会

【頒価】 50円